

2017年12月27日

## 業務効率化に向けたRPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)の活用について ～定型的なパソコン操作をソフトウェアロボットが 自動化する実証実験を実施～

京都中央信用金庫(理事長 白波瀬 誠)は、日本電気株式会社(代表取締役執行役員社長兼CEO 新野 隆、以下NECという)とともに、定型的なパソコン操作をソフトウェアロボット(注1)が自動的に行うRPA(ロボティック・プロセス・オートメーション、注2)を活用し、職員の業務効率化に向けた実証実験を実施しました。

当金庫では、「働き方改革」の取組みとして、本部業務のデータ収集や加工・集計などの作業時間の削減や作業品質の改善のため、RPAをはじめとし、AI(人工知能)を活用した業務の効率化なども合わせて、職員のワークスタイル変革に向けた具体的な検討を行っています。

本実証実験では、多くの導入実績・ノウハウを有するRPAソリューション「NEC Software Robot Solution(注3)」を活用することにより、従来人手で行っていたマウス・キーボード操作によるマーケットリスク管理日報作成業務を対象に、ソフトウェアロボットの画像認識機能を用いてパソコン画面上の操作を登録・自動化しました。今回、当金庫とNECは、本実証実験を通じて職員の生産性向上や人為的ミスの防止などの業務支援としての有効性を検証しています。

当金庫は、働き方改革推進と顧客サービス向上に努めるとともに、本業支援、地域創生並びに営業力の強化を図るため、今回の本実証実験の結果を踏まえたRPA導入により、本部業務の見直しを行い、人材の有効活用と再配置を進めてまいります。

以上

(注1)「ソフトウェアロボット」

: 人に代わって、アプリケーションやシステムの操作を行うソフトウェア。

(注2)「RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)」

: 人の定型的なパソコン操作をソフトウェアロボットに行わせること、またはソフトウェアロボットを取り扱う開発環境・実行環境などのツール群。

(注3) NECでは、「NEC Software Robot Solution」をグループ会社のスタッフ部門におけるデータの収集や加工集計業務に適用した結果、約7割の工数削減を実現。

☆本件に関するお問い合わせは、下記TELまたはFAXまでお願い申し上げます。

○TEL 0120-201-959 または、075-694-2729

【平日(当金庫休業日を除く)9:00~17:00】

○FAX 0120-201-580

※フリーダイヤル(電話)は当金庫営業地区(京都府および滋賀県、大阪府、奈良県)のみ可能です。